

【連絡先】

ご意見・ご要望がございましたら、  
 ご遠慮なくお寄せください。  
 連絡先 TEL3908-7146  
 FAX3905-7650  
 メールアドレス osawa@kita-jimin.jp  
 ホームページアドレス  
 http://www.kita-jimin.jp/osawa/

責任ある区政を推進

平成27年1月号

# 区議会自民党 活動レポート



## 北区議会議員 大沢 たかし

### 北区基本計画2015の策定

# 「新たな時代への対応」

現在北区では、平成27年度を初年度として今後10年間で取り組むべき主要事業を定めた、区の長期総合計画「北区基本計画2015」の策定を進めています。そこで、今号では、現在、示されている計画の考え方や概要をお知らせします。

#### 1. 北区の現状と課題

北区の高齢化率は、国や東京都の平均を上回るスピードで上昇しており、平成26年1月の時点で25%を超えて、区民の4人に1人が65歳以上の高齢者となっています。このように急速に少子高齢化が進展することにより、地域のきずなや、人と人とのつながりに影響を及ぼし、地域のコミュニティ活動に大きな影響を与えています。

また、高齢化の進行や児童福祉費の伸びにより義務的な経費は増加を続けており、今後、本格化していくまちづくりや公共施設の更新など様々な課題に、着実に取り組んでいくために、より一層の経営改革が必要となっています。

#### 2. 取り組むべき2つの最重要課題

##### ①地域のきずなづくり

世代を超えた人々が主体的にまちづくりに取り組み、地域で支えあうことが大切です。

##### ②子育てファミリー層・若年層の定住化

乳幼児を中心とした子育て施策とともに、北区で学び働き、暮らし、育てるための「子育てファミリー層・若年層の定住化」を幅広く展開する必要があります。

#### 3. 新たな時代への対応

「基本計画2015」では、区の基本姿勢である「区民とともに」と、これまで進めてきた4つの重点戦略・3つの優先課題を進め、北区の10年後のあるべき将来を見据えた、取り組むべき2



北区花火会

つの最重要課題へ積極的に対応します。

さらに、まちづくりの一層の推進や、東京オリンピック・パラリンピックを見据えた北区の魅力の発信に積極的に取り組み、北区の魅力や新たな価値を創出していきます。

#### 3つの優先課題について

##### ①「地震・水害に強い安全・安心なまちづくりに全力」で取り組むこと

首都直下地震への対応や、北区特有の課題である集中豪雨などによる都市型水害対策に全力で取り組んでいきます。

##### ②「長生きするなら北区が一番」を実現すること

誰もが生きがいを感じ、健康に長生きすることができるための「健康寿命の延伸プロジェクト」を推進するとともに、高齢になっても住み慣れた北区で安心して暮らせるための「北区版地域包括ケアシステム」を構築していきます。

##### ③「子育てするなら北区が一番」をより確かなものとする

子ども医療費助成制度の導入や認可保育所整備など、23区の先頭に立って推進してきましたが、さらに、産前産後のサポートの充実などを図るとともに、「教育先進都市・北区」を前面に打ち出し、「子育てにやさしいまち・北区」を積極的にプロモーションしていきます。

※北区基本計画2015では京浜東北線赤

### 26年度所属委員会及び会員役職

昭和36年3月生まれの53歳、赤羽台中（現桐ヶ丘中）、日大豊山高校、日本大学卒業、赤羽交通安全協会常任理事、赤羽アボードI自治会副会長、ビビオ共有床事業組合理事長、西赤羽商店街連合会副会長、宅地建物取引主任者、マンション管理士、社会保険労務士

#### 【平成26年度の所属委員会】

- ・議会運営委員会委員
- ・区民生活委員会副委員長
- ・交通環境対策特別委員会委員



荒川の芝桜

羽駅のホームドア設置費用を一部補助して積極的に進めていく。

#### 27年度予算編成に向けて

現在、北区では27年度予算の編成作業を進めていますが、それに先立ち、自由民主党議員団では、「北区予算編成に関する要望書」を区長に提出しています。要望書は、「将来の北区の在り方」を考慮し、様々な内容が網羅されていますが、私は、特に以下の3点を要望いたしました。

##### ①赤羽駅周辺の駐輪対策のさらなる推進

##### ②赤羽駅西口周辺道路の再構築と慢性的渋滞の改善

##### ③西が丘産技研跡地の地域要望に沿った有効活用



花川区長に要望書を提出